



2023年1月19日(木)

インフルエンザ×新型コロナの同時感染による後遺症

【フルロナ抜け毛】の相談受付開始

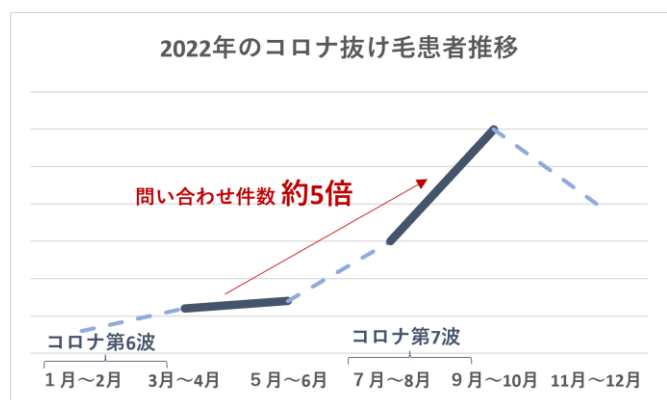
Dクリニックのコロナ抜け毛相談窓口で、フルロナ抜け毛の相談が可能

薄毛治療をメインに行うDクリニック(東京、新宿、札幌、大阪、名古屋、福岡 計6クリニック)は、2021年12月にコロナ抜け毛相談窓口を設置。現在、第8波の新型コロナ拡大に合わせて相談件数が増加しております。また今冬にインフルエンザと新型コロナの同時感染【フルロナ】が警戒されております。【フルロナ】発症後に考えられる後遺症【フルロナ抜け毛】に悩む方も増加すると考え、コロナ抜け毛相談窓口で【フルロナ抜け毛】の相談受付も開始いたします。(相談窓口:<https://www.d-clinicgroup.jp/clinic/covid-19/>)



■コロナ抜け毛の最新動向

Dクリニックでは新型コロナの後遺症[コロナ抜け毛]の相談窓口を2021年12月に開設。今までの傾向^{※1}からコロナのピークの1ヶ月～2ヶ月後に[コロナ抜け毛]の問い合わせが多くなるのが分かっています。また、第7波の感染拡大後は、第6波感染拡大後と比較して、[コロナ抜け毛]の問い合わせ件数^{※2}が5倍に増加しております。新型コロナ第8波の感染拡大によって更なる相談件数が増加すると見込んでおり、引き続き、コロナ抜け毛相談窓口を継続いたします。



※1 計測期間:2022年1月～2022年12月(見込)

対象クリニック:Dクリニック東京/Dクリニック新宿の合算

※2 比較期間:2022年3月/4月の合算と2022年9月/10月時点での比較

対象クリニック:Dクリニック東京/Dクリニック新宿の合算

【医師からのコメント】

■コロナ抜け毛について

現在、新型コロナウイルス感染後やワクチン接種後に抜け毛を訴え、クリニックに来院する方が増加しています。ワクチン接種後の抜け毛、いわゆる“ワクチン抜け毛”についてはワクチン接種と脱毛の関係性は未だ解明されてはいません。まずは生活習慣をコロナ禍の前に戻す事、可能な限り心身の健康に気を配った生活習慣を心がける事が重要です。運動習慣や入浴習慣を取り入れ、メリハリのある生活を心がけるようにしましょう。

また、コロナ後遺症としての抜け毛の多くは、急性休止期脱毛症と考えられています。抜け毛は自然におさまり、毛量が自然に回復する事が一般的です。しかしながら、もとの毛の量に回復しない例もあります。気になる場合は、クリニックの医師に一度相談することをおすすめします。

■フルロナ抜け毛について

インフルエンザが流行の兆しとの報道があります。あわせてインフルエンザと新型コロナウイルスの同時感染、【フルロナ】についての報告も散見するようになりました。コロナ禍以降、当院には新型コロナ感染の後遺症での抜け毛、薄毛の患者様が多数受診されています。その多くは急性休止期脱毛症であり、コロナ感染に限らず、高熱を伴う疾患、無理なダイエット、出産などで起きうる抜け毛、薄毛です。インフルエンザ感染もその一因となる場合があります。インフルエンザと新型コロナの同時感染、【フルロナ】も例外ではないと考えます。高熱が続いて2、3カ月経過してからの抜け毛、薄毛について気になる場合は、クリニックの医師に相談することをおすすめします。

■後遺症に関する相談窓口

コロナ抜け毛に関する相談窓口

<https://www.d-clinicgroup.jp/clinic/covid-19/>

■Dクリニックについて

東京・新宿・名古屋・大阪・福岡・札幌で頭髪治療において、277万人の治療実績を有する※6つの専門クリニックです。NPO法人F.M.L.にて最新医療の研究をもとに、同一の治療プロトコルを共有しています。皮膚科、形成外科、メンタルヘルス(精神神経科)等の各分野の専門医が連携し、AGA(男性型脱毛症)や女性の脱毛症をはじめとする男女の頭髪の悩みを解決するために、最新の医学情報を共有しながら、研究を重ね、治療に活かし、患者様一人ひとりに最適な治療を施す総合頭髪治療を提供しています。

<https://www.d-clinicgroup.jp/clinic/>

※1999年7月～2021年12月の延べ患者数